

半導体産業新聞

Wednesday, December 17, 2008

●グローバルライアンス

モロツコのWLP メーカーと提携

ハイテクベンチャーのコンサルティングなどを手がけるグローバルライアンス(株)(東京都中央区築地一-二二-二二、☎〇三-五五〇-五七七-一)は、モロツコのラバトに本社を置くウエハーレベルパッケージング(WLP)メーカー

のネモテックテクノロジ-社と提携した。イメージセンサーメーカーが林立する日本市場で、ネモテック社の進出とビジネス構築を支援する。

ネモテック社は二〇〇七年九月に設立され、米テセラテクノロジ-社から、ウ

エハー上に数千個のレンズを同時に製造するOpti ML WLO (Wafer Level Optics) 技術と、シエルケースウエハーレベルパッケージング技術の双方についてライセンスを受けた世界初の企業。両技術を駆使し、次世代ウエハーレベルカメラを携帯電話やラップトップPC、自動車など多くのアプリケーション向けに提供することを目的としている。

ネモテック社では、テセラ社からライセンスを受けた技術をもとに、〇九年五月からパッケージング製造サービスを本格的に開始する。製造能力として、ウエハーレベルオプティクススタック八五〇〇万個、WLP一四万四〇〇〇枚を備える予定。また、〇九年初旬から、顧客評価用のウエハーレベルカメラモジュールキットの出荷を開始する予定だ。